

第101回定時株主総会

平成23年6月24日(金)

日本証券金融株式会社

当期における日本経済

企業業績の改善

回復の兆し

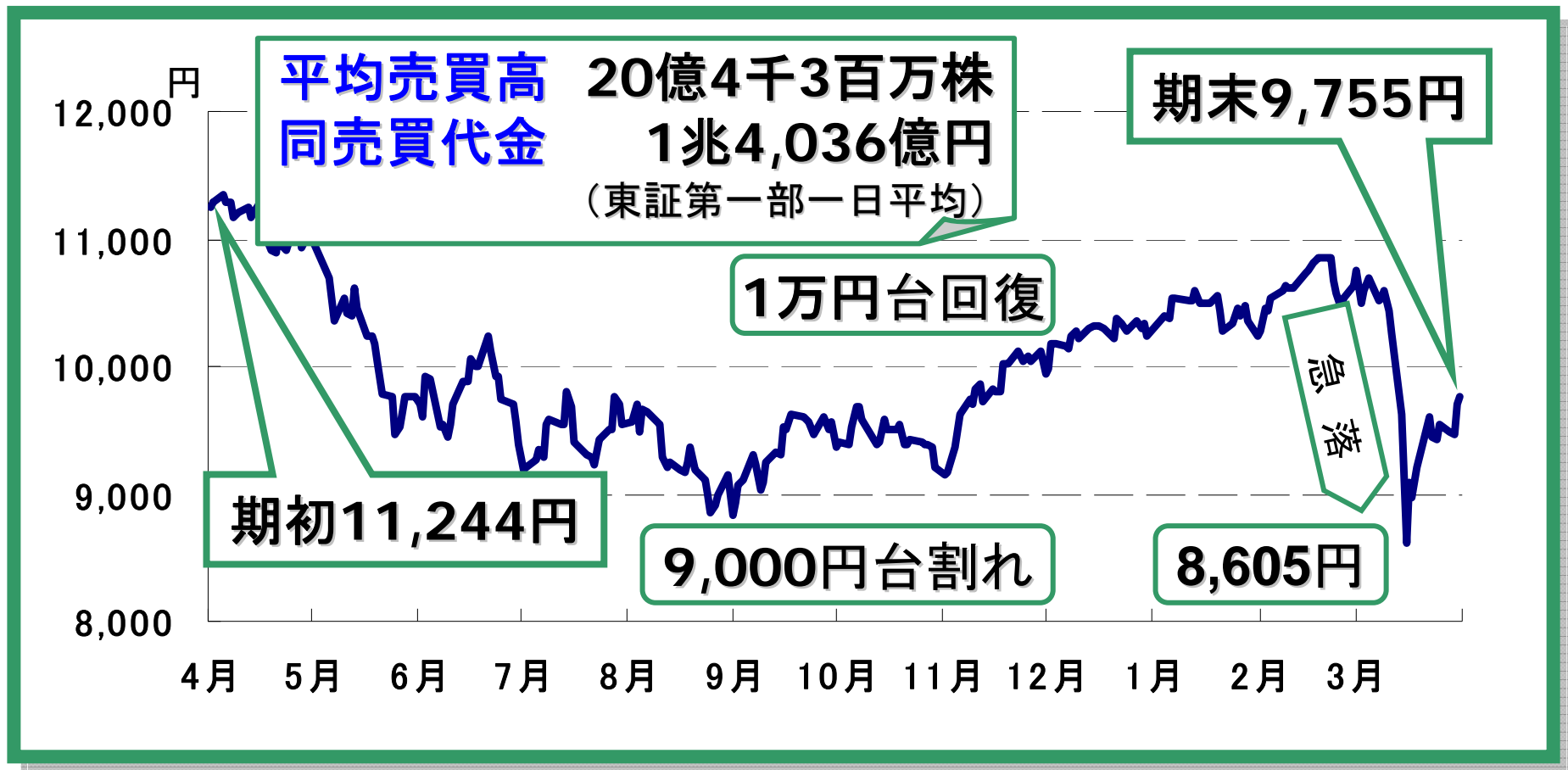
東日本大震災

生産活動への懸念

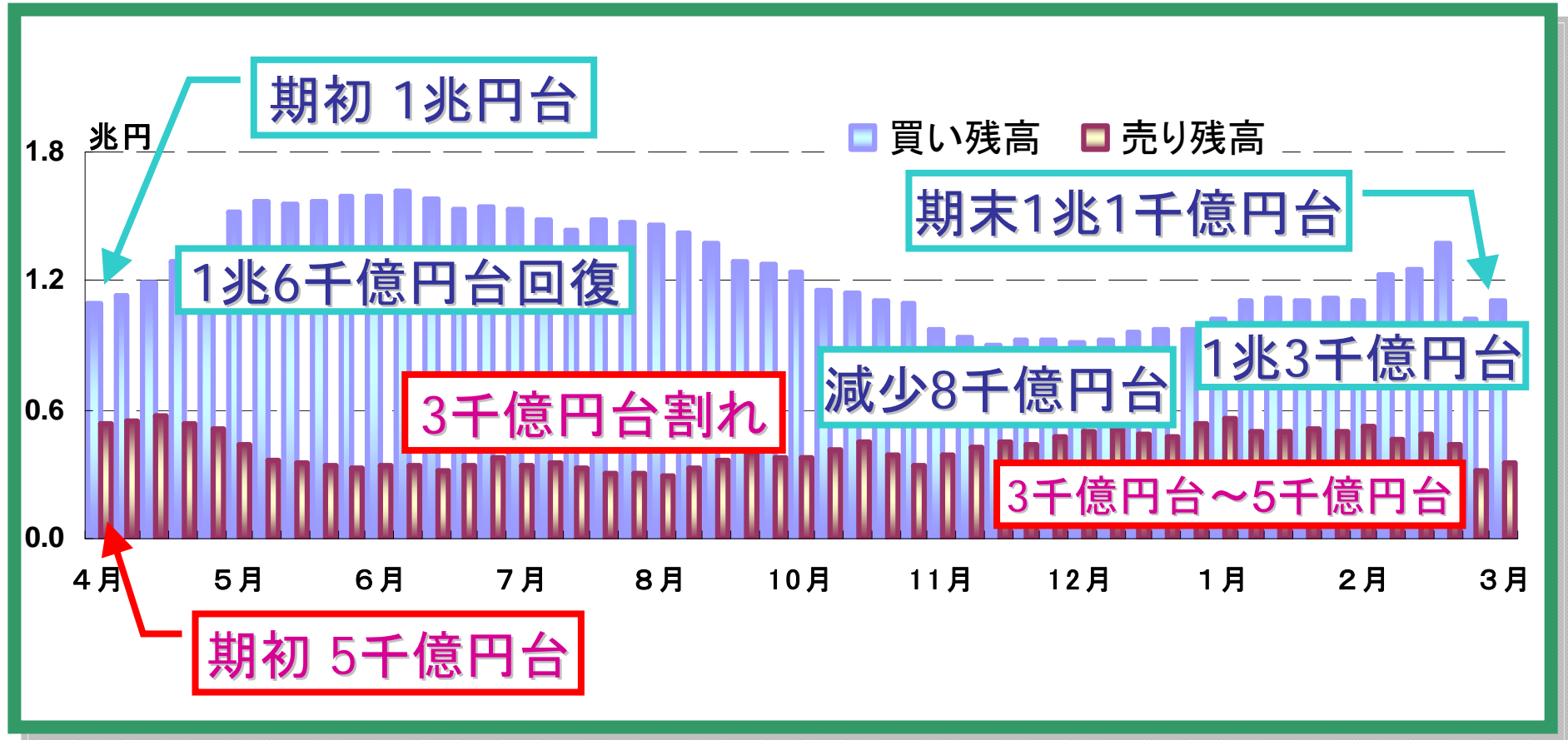
不透明な状況

株式市場

日経平均株価の推移

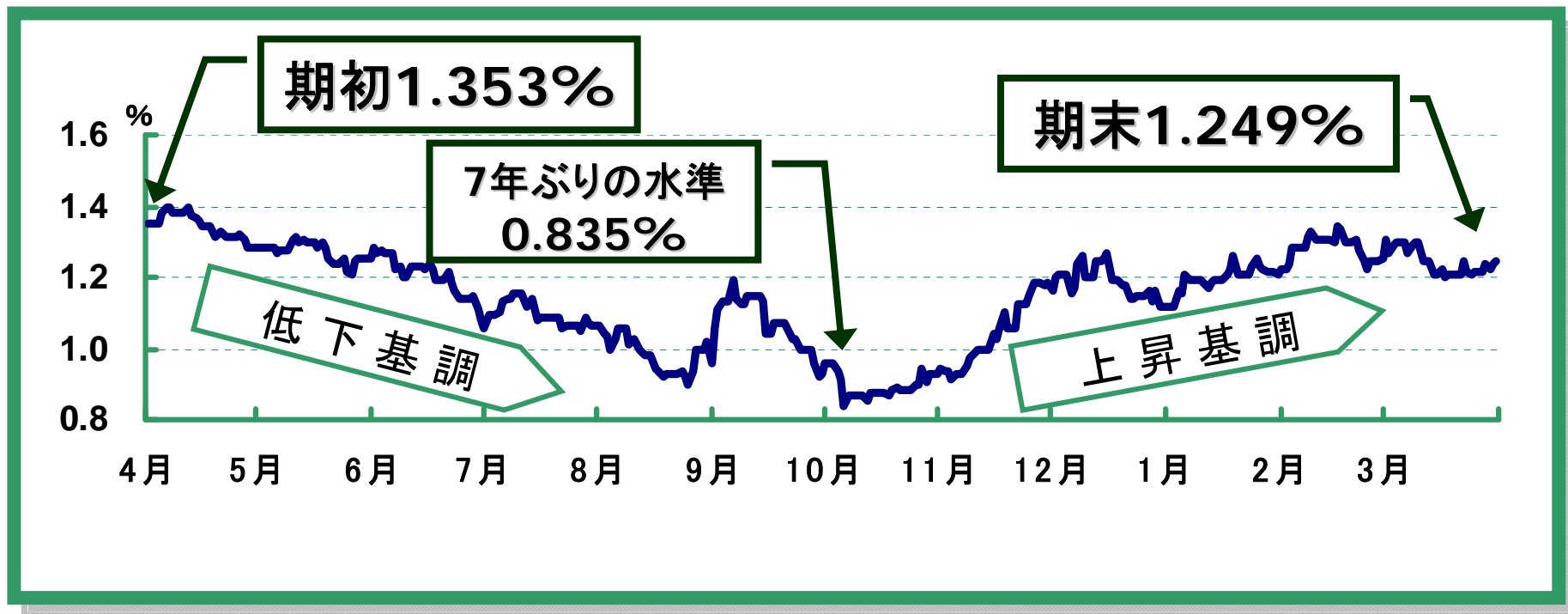


東京市場の制度信用取引残高



公社債市場

新発10年国債の利回り



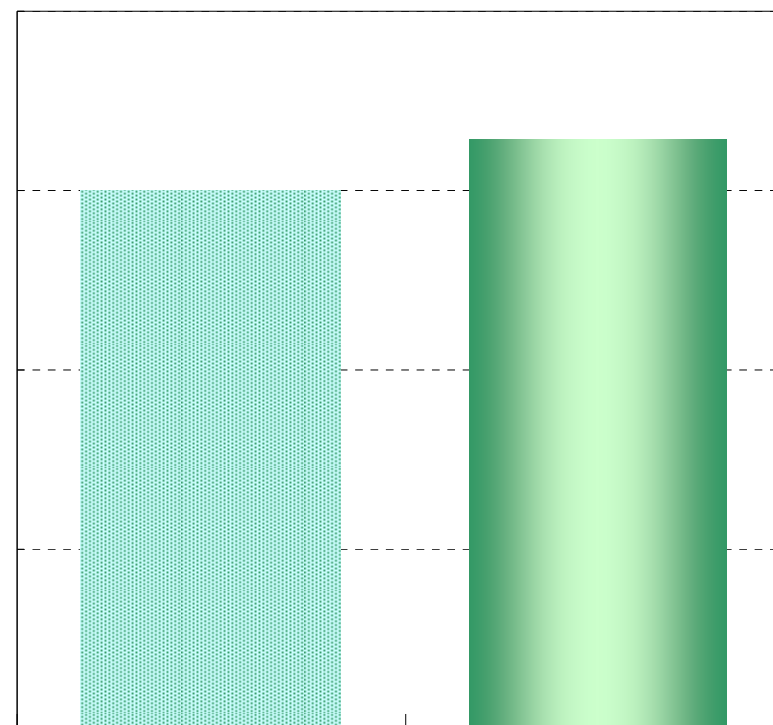
グループ貸付金総残高(期中平均)

□ 貸付金総残高平均

6,574億円

(前期比+563億円)

貸付金総残高平均



第100期

第101期

連結営業収益・営業費用・一般管理費

□ 連結営業収益

228億4千8百万円

(前期比▲18.0%)

- 有価証券貸付料(貸借取引)が減収

□ 連結営業費用

113億2千7百万円

(前期比▲15.0%)

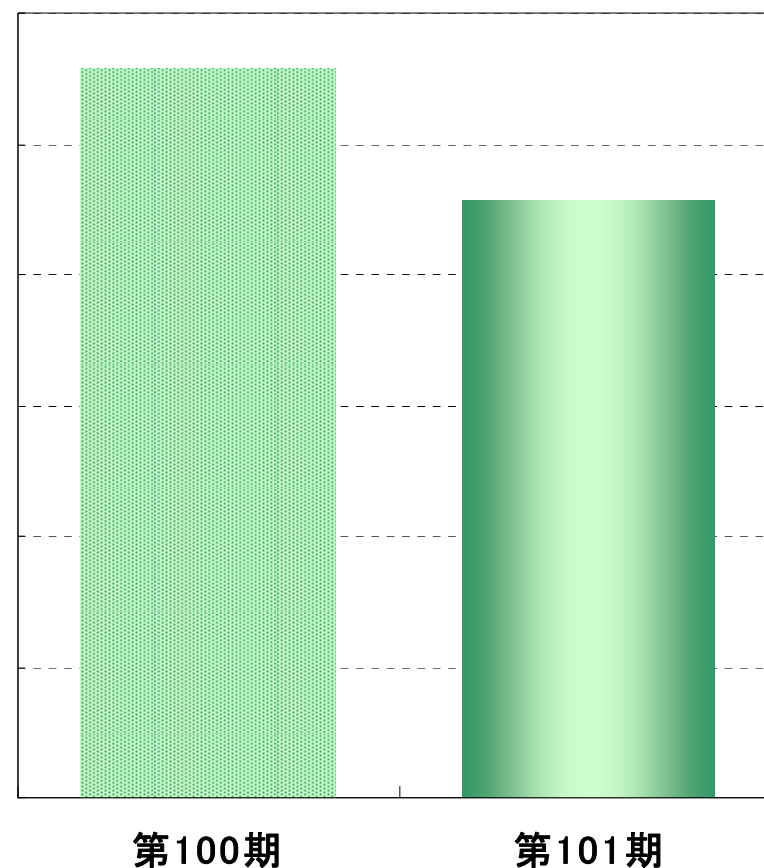
- 有価証券借入料(貸借取引)が減少

□ 一般管理費

78億6千5百万円

(前期比▲9.1%)

連結営業収益



連結営業利益・経常利益・当期純利益

□ 連結営業利益 **36億5千5百万円**
(前期比▲ 38.0%)

□ 連結経常利益 **33億4千5百万円**
(前期比▲ 35.4%)

□ 連結当期純利益 **34億9千2百万円**
(概ね前期並み)

➤ 日証金信託銀行等における貸倒引当金の戻入

業務別営業概況

貸借取引

公社債貸付・一般貸付

有価証券貸付

信託銀行・不動産賃貸

貸借取引

□ 貸借取引貸付金(融資)

平均残高 **2,934億円**

(前期比▲307億円)

➤ 貸付金利の引下げ

□ 貸借取引貸付有価証券

(貸株)

平均残高 **2,280億円**

(前期比▲1,333億円)

■ 当業務の営業収益

89億2千2百万円

(前期比▲31.1%)

公社債貸付・一般貸付

□ 公社債・一般貸付

- 一般信用ファイナンスおよび金融商品取引業者向け一般貸付 若干上回る
- 個人・一般事業法人向け貸付減少

平均残高 458億円

(前期比▲10億円)

■ 当業務の営業収益

10億4千7百万円

(前期比▲15.2%)

有価証券貸付

□ 債券営業部門

- 新発債を中心に成約が増加

□ 一般貸株部門

- 受渡遅延回避目的の借株需要高まる

■ 当業務の営業収益

17億5千4百万円

(前期比+20.6%)

■ その他の収益

- 保有国債の売却益など

58億3千4百万円 (前期比+12.8%)

信託銀行・不動産賃貸

□ 信託銀行業務

- 政府向け貸付が増加

貸付金平均残高 3,037億円

- 貸出金利の低下
- 保有有価証券の利息収入減少

■ 当業務の営業収益

43億6千万円

(前期比▲27.5%)

■ 不動産賃貸業務

- 稼働率低下・賃貸料水準下落

9億3千万円

(前期比▲10.1%)

連結貸借対照表

資産合計

7兆781億円(+1兆5,985億円)

- 借入有価証券代り金が増加
- 投資有価証券が増加

負債合計

6兆9,632億円(+1兆5,962億円)

- 短期借入金が増加

純資産合計

1,149億円(+22億円)

連結損益計算書

◆招集通知の16ページに記載しております◆

連結株主資本等変動計算書

純資産合計

平成22年3月末

1,126億円

剰余金の配当 ▲13億円

当期純利益 +34億円

自己株式の取得 ▲0.01億円

その他の包括利益累計額 +0.8億円

平成23年3月末

1,149億円

計算書類(単体)

- 貸借対照表
- 損益計算書
- 株主資本等変動計算書

◆招集通知の18ページから20ページに記載しております◆

その他の事項

□ 当社グループの現況に関する事項

- ◆ 直前3事業年度の財産および損益の状況
- ◆ 主要な事業内容
- ◆ 営業所
- ◆ 使用人の状況
- ◆ 子会社の状況
- ◆ 主要な借入先および借入額

□ 株式に関する事項

□ 会社役員に関する事項

◆ 説明は省略させていただきます ◆

インターネット開示事項

- 会計監査人に関する事項
- 取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するための体制に関する事項
- 連結注記表
- 個別注記表

◆ 当社ウェブサイトに掲載しております ◆

対処すべき課題

当社を取り巻く環境

企業の
生産活動
の落込み

節電への
取り組み

予断を許さない
経済情勢が
継続

当面、厳しい
環境が続く

対処すべき課題

第2次中期経営計画

証券金融の専門機関として、常にその公共的役割を強く認識し、証券市場の発展に貢献する。

貸借銘柄の拡大

一般信用ファイナンス
利用率向上

多様な資金ニーズ
への対応

有価証券貸付の
収益拡大

対処すべき課題

業務継続・節電対応

「業務継続に関する基本方針」

- 証券市場のインフラである貸借取引を担う当社の使命として、災害時にも出来る限りの業務を継続する。

関係会社

日証金信託銀行

今後も堅実経営を旨とした事業運営

JBISホールディングス

本年4月グループ内の組織再編
引き続き、動向を注視

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役9名選任の件
- 第3号議案 監査役2名選任の件
- 第4号議案 補欠監査役1名選任の件

質疑

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役9名選任の件
- 第3号議案 監査役2名選任の件
- 第4号議案 補欠監査役1名選任の件

新任役員のご紹介

株主各位のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

本日は、ご来場頂きましてまことに有難うございました。

